

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本取扱い説明書をよくお読みの上、説明内容を充分にご理解いただきますようお願い致します。本取扱い説明書は大切に保管してください。

■ 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記載された注意事項は本製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。

安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。

表示の内容を無視して誤った使い方をした際に生じる物的・人的の被害は、取扱者の過失になりますので次の内容を必ずご確認ください。

工事店様へ

施工上のご注意

警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

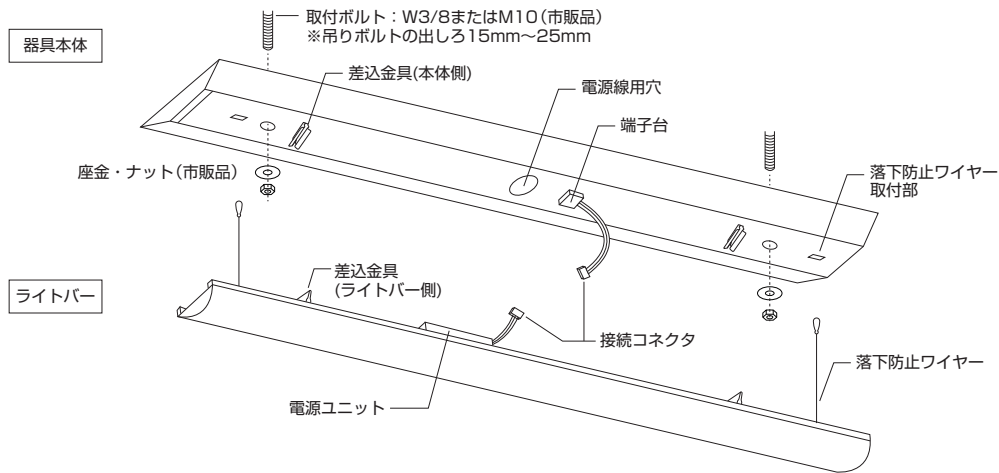
- 施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従い行ってください。
- 取り付けは取扱説明書に従い行って下さい。取り付けに不備があると、器具落下、感電、火災の原因となります。
- 器具本体、ライトバー単体での使用はできません。必ずミンテイジ製ルミナスベース専用器具本体とライトバーを組合わせてご使用ください。
- 不安定な場所や、柔らかい場所には取り付けしないでください。器具落下、感電、火災の原因となります。
- ライトバーは樹脂製です、取扱に注意してください。ライトバーが破損した状態で使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。
- 指定された電圧以外での使用はしないでください。感電、火災、故障の原因となります。
- 電源線は完全に差し込んで接続してください。発熱、火災の原因となります。
- 器具取り付けの際は電線を挟まないよう注意してください。感電、火災の原因となります。
- 本製品を分解・改造しないでください。感電、火災、器具落下の原因となります。
- 配線やコードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。感電、火災、故障の原因となります。
- 腐食性ガス、可燃性ガス、粉塵の多い場所では使用しないでください。火災の原因となります。

注意 「重傷を負う恐れまたは物的損害の発生が想定される」内容を示します。

- 本製品は一般屋内用照明器具です。屋外、軒下および水のかかる場所や湿気の多い場所では使用しないでください。感電、故障の原因となります。
- 周囲温度5℃～35℃以内で使用してください。LEDの短寿命や故障、火災の原因となります。
- 振動、衝撃の激しい場所には取り付けしないでください。器具落下、感電、火災、故障の原因となります。
- 密閉した空間では使用しないでください。LED短寿命の原因となります。
- 布や紙などの燃えやすいものを灯具にかぶせたり、覆わないでください。火災の原因となります。
- 器具の下に温度の高くなるもの（ストーブ、ガスレンジ等）を置かないでください。火災の原因となります。
- 器具のノックアウトを外す場合はドライバーなどにより電線を傷つけないようにしてください。感電、火災の原因となります。
- 調光機が付いた器具や回路、非常灯、誘導灯では絶対に使用しないでください。製品の破損や発煙、点灯回路の損傷の原因となります。
- 万一破損や故障した場合、すぐに使用を中止してください。そのままの状態で使用続けると、感電、火災の原因となります。

- LED素子にはバラツキがあるため、同一型番製品においても明るさや光色が多少異なる場合があります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 点灯・消灯直後にプラスチックの伸縮により軋むような音がする場合があります。故障や異常ではございません。

各部名称



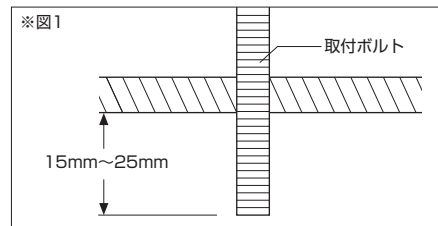
取付け方法

1. 器具本体を取り付ける

- 器具本体重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。
- 取付ボルトを使用する場合は、W3/8(別売)またはM10(別売)を使用してください。
- 取付ボルトの出しは天井より15mm~25mmにしてください。[図1]
- 木ネジを使用する場合は、丸木ネジの呼び径4.1以上(別売)を使用してください。
- 器具本体の電源用穴に電源線、アース線を引き込んでください。
- 平座金、ナットを用いて器具本体を確実に固定してください。

⚠ 警告

- 器具の重量に耐える場所に取り付けてください。
- 不安定な場所や、柔らかい場所には取り付けしないでください。
- 振動、衝撃の激しい場所には取り付けしないでください。

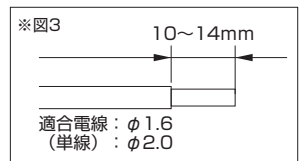
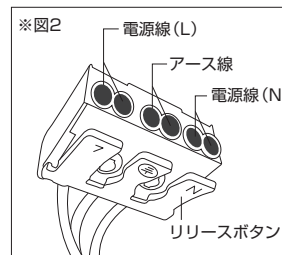


2. 電源線・アース線を器具本体端子台に接続する

- 電源線、アース線を端子台の差込穴に一本ずつ確実に差し込んでください。[図2] (電源線の被覆皮むき長さ10mm~14mm) [図3]
- 電源線接続後、余分な配線は本体器具の電源穴へ押し戻してください。(たるみがあるとライトバーが取り付けられない場合があります)
- 電源線を端子台から外す時はリリースボタンを押して外してください。

⚠ 警告

- 電源線の接続は一本ずつ差込穴の奥まで確実に差し込んでください。
- アース工事は電気設備の技術基準に従って行ってください。
- 電源線を端子台から外す際はリリースボタンを押しながら抜いてください。

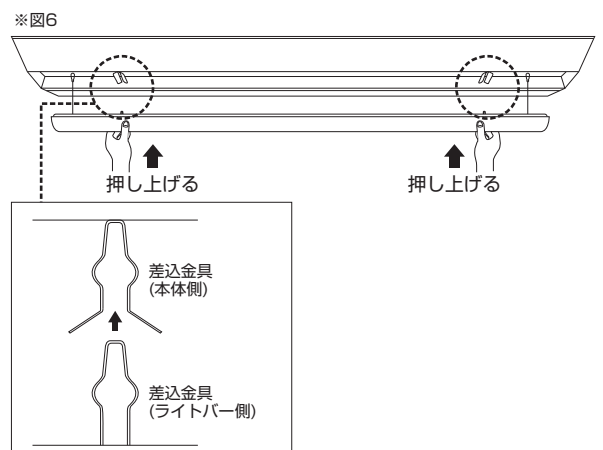
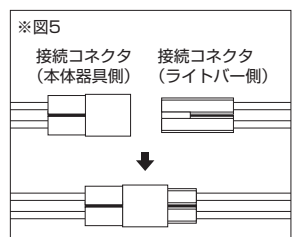
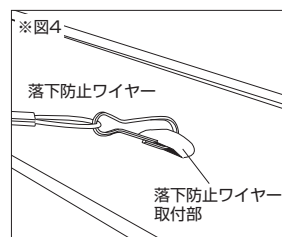


3. ライトバーを器具本体に取付ける

- ライトバー両端にある落下防止ワイヤー先端のフックを器具本体の取付部に確実に取り付け、ライトバーを本体に吊下げてください。[図4]
- ライトバー側と器具本体側の接続コネクタを接続してください。[図5]
- ライトバーの差込金具部を押し上げ、器具本体側の差込金具に確実に差し込むように取付けてください。[図6]

⚠ 警告

- 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。落下防止ワイヤー、差込金具を確実に差し込んでください。
- 片側のみ落下防止ワイヤーを取り付けた状態のまま吊下げてはいけません。
- 器具本体にライトバーを取り付ける際は電線などを挟み込まないよう注意してください。
- コネクタ接続の際は必ず電源を切ってから行ってください。



取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本取扱い説明書をよくお読みの上、説明内容を充分にご理解いただけますようお願い致します。本取扱い説明書は大切に保管してください。

■ 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記載された注意事項は本製品を正しくお使いいただき、使用の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。

安全に関する重要な内容ですので必ず守って下さい。

表示の内容を無視して誤った使い方をした際に生じる物的・人的の被害は、取扱者の過失になりますので次の内容を必ずご確認ください。

お客様へ

ご使用上のご注意

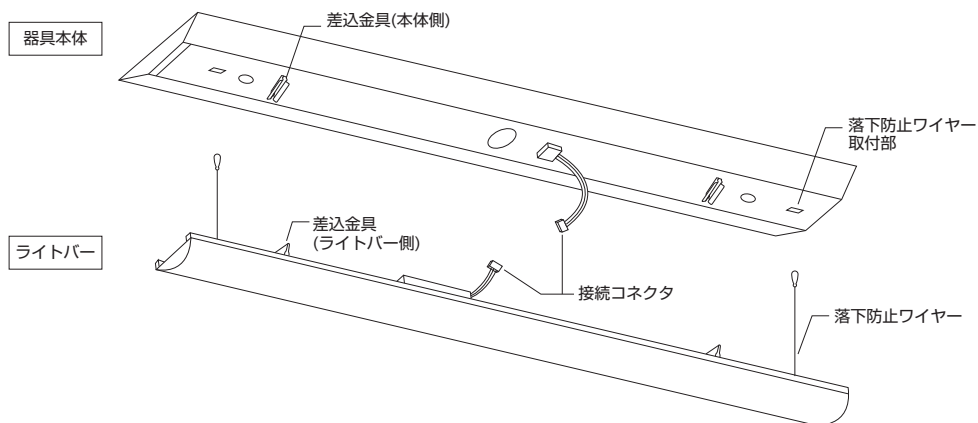
⚠ 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

- 器具本体、ライトバー単体での使用はできません。必ずミンテイジ製ルミナスベース専用器具本体とライトバーを組合わせてご使用ください。
- 照明器具の清掃と点検の際は、必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。
- ライトバーは樹脂製です。取扱に注意してください。ライトバーが破損した状態で使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。
- ライトバー設置等の際は電線を挟まないよう注意してください。感電、火災の原因となります。
- 火の中に投入、加熱しないでください。発火、火災、感電の原因となります。
- 可燃性のガス、粉塵の多い場所では使用しないでください。火災、爆発の原因となります。
- 水をかけたり、水につけたりしないでください。感電の原因となります。
- 水のかかる場所や湿気の高い場所では使用しないでください。感電、火災の原因となります。
- 指定された電圧以外での使用はしないでください。感電、火災の原因となります。
- 製品の分解、改造は絶対にしないでください。感電、故障の原因となります。
- 器具の穴や隙間に、ピンや針金など金属物を入れないで下さい。感電・故障などの原因となります。
- 万一破損や故障した場合、すぐに使用を中止してください。そのままの状態で使用を続けると、感電、火災の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがする、点灯しないなど異常な状態のまま使用しないでください。感電、火災の原因となります。

⚠ 注意 「重傷を負う恐れまたは物的損害の発生が想定される」内容を示します。

- 振動や衝撃の激しい場所では使用しないでください。器具落下や器具破損の原因となります。
- ランプを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 下記のような場所では使用しないでください。器具落下、感電、火災、故障の原因となります。
 - ・ 湿気が多い場所 ・ 湯気、水気のある場所 ・ 水がかかる場所 ・ 雨のかかる場所 ・ 低温の場所 ・ 高温の場所 ・ 粉塵の多い場所
 - ・ 可燃性ガス、腐食性ガスの生じる場所 ・ 振動、衝撃の発生する場所 ・ 密閉、密所 ・ 油煙の当たる場所
- 下記のような場所には置かないでください。故障の原因となります。
 - ・ 直射日光のあたる場所 ・ 暖房器具の近くなど温度の高い場所 ・ 窓を閉め切った自動車内 ・ ほこり、粉塵の多い場所 ・ 砂地の上
- 布や紙などの燃えやすいものを灯具にかぶせたり、覆わないでください。火災の原因となります。
- 器具の下に温度の高くなるもの（ストーブ、ガスレンジ等）を置かないでください。火災の原因となります。
- 汚れたときは柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール等を使用すると製品の表面を傷めますので使用しないでください。
- LED素子などは交換できません。分解、改造、水洗いはしないでください。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一型番製品においても明るさや光色が多少異なる場合があります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行している可能性があります。
- 1年に1回の自主点検、及び3年に1回は工事店等の専門家による点検を実施してください。

各部名称



お手入れ

器具の清掃について

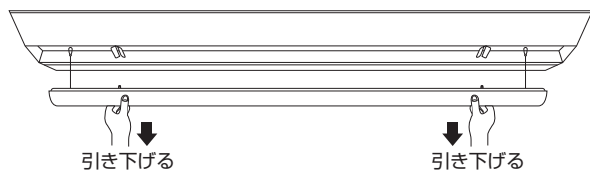
器具のお手入れは、乾いた柔らかい布または、ぬるま湯や中性洗剤を浸した布をよく絞ってから拭いてください。洗剤を使用する場合は、洗剤成分が残らないようにしっかりと拭き取ってください。

⚠ 警告

- ・お手入れは必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。
 - ・熱湯やシンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、薬品等は使用しないでください。
 - ・器具に殺虫剤等をかけないでください。変色、変質、故障の原因となります。
 - ・点灯中および消灯直後の器具には触らないでください。高温になっている恐れがあります。
 - ・ライトバーの取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。
- 付け外しの際は、差込金具を確実に差し込んでください。
- 器具本体にライトバーを取り付ける際は電線などを挟み込まないよう注意してください。

ライトバーの外し方

ライトバーの両端を持ち、左右同時に引き下げてください。



ライトバーの取り付け方

ライトバーの差込金具部を上下合わせて押し上げ、器具本体側の差込金具に確実に差し込むように取付けてください。

